

II 結果の概要

地域保健編

1 母子保健

(1) 妊娠届出の状況

平成25年度に市区町村に妊娠の届出をした者は1,073,964人で、妊娠週(月)数別にみると、「満11週以内(第3月以内)」に届出をした者が981,934人(91.4%)と最も多くなっている(表1)。

表1 妊娠週(月)数別妊娠届出者数の年次推移

(単位:人)

		平成21年度 (2009)	構成割合 (%)	22年度 ¹⁾ ('10)	構成割合 (%)	23年度 ('11)	構成割合 (%)	24年度 ('12)	構成割合 (%)	25年度 ('13)	構成割合 (%)
総数		1 161 542	100.0	1 119 490	100.0	1 105 863	100.0	1 080 193	100.0	1 073 964	100.0
妊 娠 週 (月) 数	満11週以内 (第3月以内)	1 009 604	86.9	998 743	89.2	994 837	90.0	981 309	90.8	981 934	91.4
	満12～19週 (第4～5月)	124 832	10.7	96 380	8.6	88 024	8.0	78 388	7.3	70 853	6.6
	満20～27週 (第6～7月)	11 755	1.0	10 540	0.9	10 203	0.9	9 405	0.9	8 794	0.8
	満28週～分娩まで (第8月～分娩まで)	5 858	0.5	5 294	0.5	5 166	0.5	4 913	0.5	4 420	0.4
	分娩後	2 272	0.2	2 428	0.2	2 398	0.2	2 180	0.2	2 189	0.2
	不詳	7 221	0.6	6 105	0.5	5 235	0.5	3 998	0.4	5 774	0.5

注:1)平成22年度は、東日本大震災の影響により、岩手県の一部の市町村(釜石市、大槌町、宮古市、陸前高田市)、宮城県のうち仙台市以外の市町村、福島県の一部の市町村(南相馬市、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、飯館村、会津若松市)が含まれていない。

(2) 妊産婦の健康診査の実施状況

平成25年度に市区町村が実施した妊産婦の一般健康診査の受診実人員は、「妊婦」1,231,211人、「産婦」66,986人となっている(表2)。

表2 妊産婦の健康診査の年次推移

(単位:人)

		平成21年度 (2009)	22年度 ¹⁾ ('10)	23年度 ('11)	24年度 ('12)	25年度 ('13)
妊 婦	一般健康診査受診実人員	1 304 583	1 276 956	1 270 947	1 226 271	1 231 211
	精密健康診査受診実人員	8 633	8 601	9 296	9 508	10 598
産 婦	一般健康診査受診実人員	66 590	65 442	65 129	65 551	66 986
	精密健康診査受診実人員	4	1	4	14	3

注:1)平成22年度は、東日本大震災の影響により、岩手県の一部の市町村(釜石市、大槌町、宮古市、陸前高田市)、宮城県のうち仙台市以外の市町村、福島県の一部の市町村(南相馬市、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、飯館村、会津若松市)が含まれていない。

(3) 乳幼児の健康診査の実施状況

市区町村が実施した乳児の一般健康診査の受診実人員は、「3～5か月児」が1,006,104人と最も多く、受診率は95.3%となっている(表3)。

市区町村が実施した平成25年度の幼児の一般健康診査の受診実人員は、「1歳6か月児」1,001,397人、「3歳児」1,009,368人となっている。受診率は、「1歳6か月児」94.9%、「3歳児」92.9%となっている。(表4)

表3 乳児の健康診査の実施状況

		平成25(2013)年度			
		1～2か月児	3～5か月児	6～8か月児	9～12か月児
乳 児	一般健康診査受診実人員(人)	262 733	1 006 104	372 161	734 425
	受診率(%) ¹⁾	84.8	95.3	83.2	83.4

注：1)受診率=(一般健康診査受診実人員/健康診査対象人員)×100(計数が不詳の市区町村を除いた値である。)

表4 幼児の健康診査の年次推移

(単位:人)

		平成21年度 (2009)	22年度 ¹⁾ ('10)	23年度 ('11)	24年度 ('12)	25年度 ('13)	
幼 児	1歳 6か月児	一般健康診査受診実人員	1 038 821	1 023 680	1 042 991	1 023 370	1 001 397
		受診率(%) ³⁾	93.5	94.0	94.4	94.8	94.9
		精密健康診査受診実人員	13 398	13 665	13 772	13 811	13 537
	3歳児	一般健康診査受診実人員	1 002 240	1 008 623	1 029 580	1 012 567	1 009 368
		受診率(%) ³⁾	90.8	91.3	91.9	92.8	92.9
		精密健康診査受診実人員	50 298	50 563	52 732	54 213	54 069
4～6歳児 ²⁾	一般健康診査受診実人員	37 782	36 657	41 034	42 050	43 510	
	受診率(%) ³⁾	75.5	71.8	75.3	77.6	77.9	
	精密健康診査受診実人員	1 858	1 957	1 920	2 191	2 414	
その他 ²⁾	一般健康診査受診実人員	89 743	82 698	84 696	79 612	79 401	
	精密健康診査受診実人員	1 048	1 047	861	876	850	

注：1)平成22年度は、東日本大震災の影響により、岩手県の一部の市町村(釜石市、大槌町、宮古市、陸前高田市)、宮城県のうち仙台市以外の市町村、福島県の一部の市町村(南相馬市、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、飯館村、会津若松市)が含まれていない。

2)「4～6歳児」及び「その他」については法定外の健康診査である。

3)受診率=(一般健康診査受診実人員/健康診査対象人員)×100(計数が不詳の市区町村を除いた値である。)

(4) 妊産婦・乳幼児の保健指導・訪問指導の実施状況

平成25年度に保健所及び市区町村が実施した妊産婦・乳幼児の保健指導の被指導実人員は、「妊婦」703,418人、「産婦」248,788人、「乳児」757,205人、「幼児」884,771人となっている(表5)。

表5 妊産婦・乳幼児保健指導の年次推移

(単位:人)

	被指導実人員				
	平成21年度 (2009)	22年度 ¹⁾ ('10)	23年度 ('11)	24年度 ('12)	25年度 ('13)
妊 婦	645 313	631 006	668 213	696 729	703 418
産 婦	239 390	240 294	234 167	249 473	248 788
乳 児	779 573	767 601	755 641	760 875	757 205
幼 児	856 434	863 404	869 961	895 128	884 771

注：1)平成22年度は、東日本大震災の影響により、岩手県の一部の市町村(釜石市、大槌町、宮古市、陸前高田市)、宮城県のうち仙台市以外の保健所及び市町村、福島県の一部の市町村(南相馬市、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、飯館村、会津若松市)が含まれていない。

平成25年度に保健所及び市区町村が実施した妊産婦・乳幼児の訪問指導の被指導実人員は、「産婦」715,720人が最も多く、次いで「乳児」565,624人となっている（表6）。

表6 妊産婦・乳幼児訪問指導の年次推移

(単位:人)

	被指導実人員				
	平成21年度 (2009)	22年度 ¹⁾ ('10)	23年度 ('11)	24年度 ('12)	25年度 ('13)
妊 婦	18 019	18 918	21 375	24 171	24 812
産 婦	614 949	651 181	668 410	678 174	715 720
新 生 児 ²⁾	273 798	261 906	254 182	239 567	253 690
未 熟 児	55 995	58 901	59 056	59 953	56 679
乳 児 ³⁾	449 954	499 184	534 678	539 693	565 624
幼 児	154 902	169 590	171 670	165 967	166 729

注：1)平成22年度は、東日本大震災の影響により、岩手県の一部の市町村（釜石市、大槌町、宮古市、陸前高田市）、宮城県のうち仙台市以外の保健所及び市町村、福島県の一部の市町村（南相馬市、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、飯館村、会津若松市）が含まれていない。

2)「新生児」は未熟児を除く。

3)「乳児」は新生児・未熟児を除く。

2 健康増進

平成25年度に保健所及び市区町村が実施した健康増進関係事業の被指導延人員は7,540,424人で、そのうち「栄養指導」が5,064,254人と最も多く、次いで「運動指導」が1,500,751人となっている（表7）。

指導対象区分別にみると、「栄養指導」では「乳幼児」が3,010,392人と最も多く、「運動指導」では「20歳以上」が1,434,882人と最も多くなっている（表8）。

表7 指導内容別健康増進関係事業の年次推移

(単位:人)

	被指導延人員				
	平成21年度 (2009)	22年度 ¹⁾ ('10)	23年度 ('11)	24年度 ('12)	25年度 ('13)
総 数	7 566 454	7 395 214	7 597 014	7 676 206	7 540 424
栄養指導	5 286 385	5 100 137	5 103 394	5 116 622	5 064 254
運動指導	1 393 383	1 396 052	1 537 367	1 564 374	1 500 751
休養指導	109 576	113 901	108 507	96 969	103 234
禁煙指導	305 144	303 145	337 924	352 743	348 558
その他	471 966	481 979	509 822	545 498	523 627

注：1)平成22年度は、東日本大震災の影響により、岩手県の一部の市町村（釜石市、大槌町、宮古市、陸前高田市）、宮城県のうち仙台市以外の保健所及び市町村、福島県の一部の市町村（南相馬市、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、飯館村、会津若松市）が含まれていない。

表8 指導対象区分別の健康増進関係事業

(単位:人)

	被指導延人員				
	総 数	妊産婦	乳幼児	20歳未満 ¹⁾	20歳以上 ²⁾
総 数	7 540 424	554 441	3 086 501	387 975	3 511 507
栄養指導	5 064 254	292 828	3 010 392	237 309	1 523 725
運動指導	1 500 751	35 647	・	30 222	1 434 882
休養指導	103 234	50 886	・	5 819	46 529
禁煙指導	348 558	119 517	・	91 007	138 034
その他	523 627	55 563	76 109	23 618	368 337

注：1)「20歳未満」は妊産婦・乳幼児を除く。

2)「20歳以上」は妊産婦を除く。

3 歯科保健

平成 25 年度に保健所及び市区町村が実施した歯科健診・保健指導等の被指導等延人員は、「歯科健診・保健指導」4,709,156 人、「予防処置」2,324,918 人、「治療」16,623 人となっている（表 9）。

表 9 歯科健診・保健指導等の年次推移

(単位:人)

	被指導等延人員				
	平成21年度 (2009)	22年度 ¹⁾ ('10)	23年度 ('11)	24年度 ('12)	25年度 ('13)
歯科健診・保健指導	4 564 349	4 508 560	4 738 243	4 761 641	4 709 156
予 防 処 置	2 543 223	2 280 515	1 832 870	2 019 142	2 324 918
治 療	18 540	14 840	14 709	14 497	16 623

注：訪問によるものを除く。

1)平成22年度は、東日本大震災の影響により、岩手県の一部の市町村（釜石市、大槌町、宮古市、陸前高田市）、宮城県のうち仙台市以外の保健所及び市町村、福島県の一部の市町村（南相馬市、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、飯館村、会津若松市）が含まれていない。

4 精神保健福祉

平成 25 年度の保健所及び市区町村における精神保健福祉の相談等延人員は、「相談」863,198 人、「デイ・ケア」125,873 人、「訪問指導」361,616 人、「電話相談」1,377,264 人、「メール相談」17,654 人となっている（表 10）。

「相談」を内容別にみると、「その他」を除き、「社会復帰」が 257,898 人と最も多くなっている（表 11）。

表 10 精神保健福祉の相談等の年次推移

(単位:人)

	相談等延人員				
	平成21年度 (2009)	22年度 ¹⁾ ('10)	23年度 ('11)	24年度 ('12)	25年度 ('13)
相 談	818 480	797 761	796 546	858 101	863 198
デ イ ・ ケ ア	192 214	157 995	147 502	142 028	125 873
訪 問 指 導	318 456	320 359	342 293	362 171	361 616
電 話 相 談	1 142 923	1 168 238	1 234 050	1 333 984	1 377 264
メ ー ル 相 談	7 729	11 298	11 617	15 024	17 654

注：1)平成22年度は、東日本大震災の影響により、岩手県の一部の市町村（釜石市、大槌町、宮古市、陸前高田市）、宮城県のうち仙台市以外の保健所及び市町村、福島県の一部の市町村（南相馬市、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、飯館村、会津若松市）が含まれていない。

表 11 相談の内容別精神保健福祉の年次推移

(単位:人)

	延人員					
	平成21年度 (2009)	22年度 ¹⁾ ('10)	23年度 ('11)	24年度 ('12)	25年度 ('13)	
相 談	818 480	797 761	796 546	858 101	863 198	
相談の内容	老人精神保健	39 774	36 548	35 014	38 139	41 162
	社会復帰	264 201	255 560	252 714	274 336	257 898
	アルコール	35 697	33 617	30 936	32 913	32 008
	薬	7 268	5 608	5 637	5 942	6 534
	ギャンブル	1 420
	思春期	18 422	16 954	16 047	17 703	17 804
	心の健康づくり	81 493	90 556	110 534	123 368	134 185
	その他	371 625	358 918	345 664	365 700	372 187
(再掲)	ひきこもり	26 640	28 873	26 886	27 649	29 378
	自殺関連	10 334	11 638	11 043	13 765	15 129
	遺族	896	998	1 006	1 147	1 284
	犯罪被害	613	702	589	1 216	674
	災 害	1 086

注：1)平成22年度は、東日本大震災の影響により、岩手県の一部の市町村（釜石市、大槌町、宮古市、陸前高田市）、宮城県のうち仙台市以外の保健所及び市町村、福島県の一部の市町村（南相馬市、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、飯館村、会津若松市）が含まれていない。

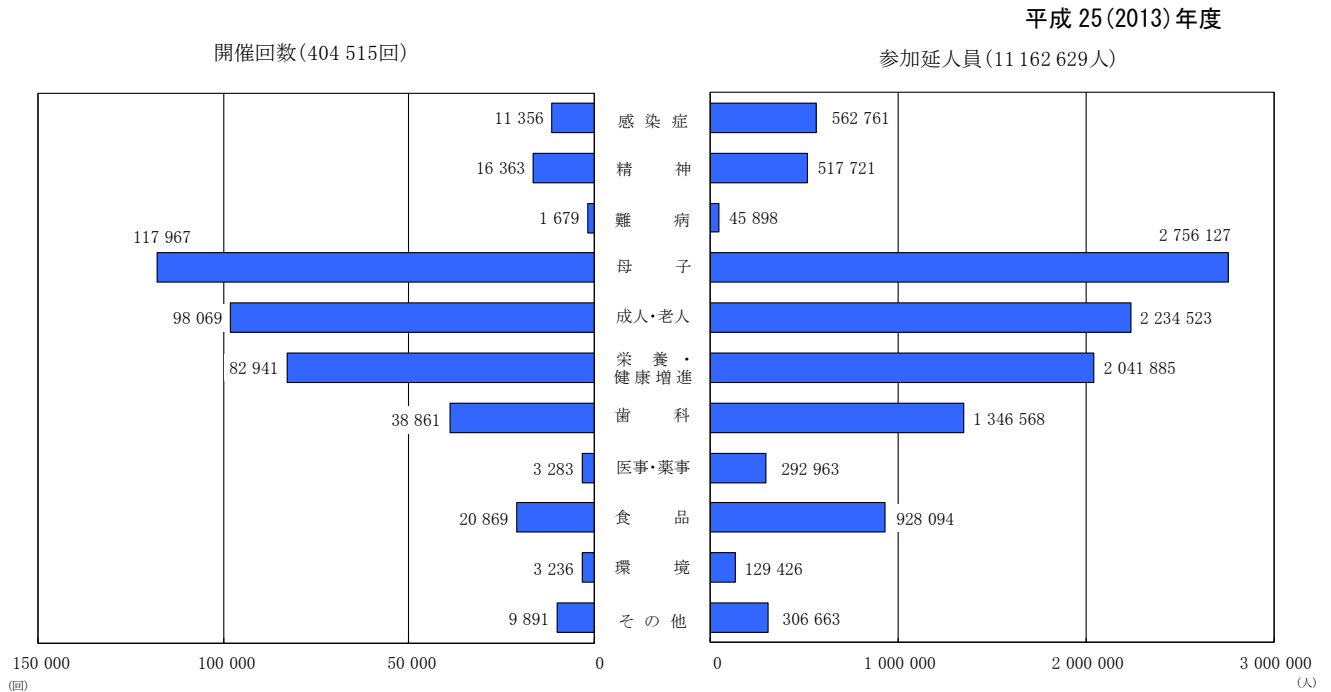
2)「ひきこもり～災害」は「老人精神保健～その他」の再掲である。

5 衛生教育

保健所及び市区町村が実施した衛生教育の開催回数は 404,515 回、参加延人員は 11,162,629 人となっている。

内容別にみると、開催回数、参加延人員ともに、「母子」「成人・老人」「栄養・健康増進」が多くなっている。(図 1)

図 1 衛生教育の実施状況



6 エイズ

平成 25 年度の保健所が受けたエイズに関する相談件数は、「電話相談」47,429 件、「来所相談」77,896 件となっている。

保健所が実施した HIV 抗体スクリーニング検査のための採血件数は 112,755 件、スクリーニング検査後の確認検査において HIV 抗体反応が陽性であったものは 291 件となっている。(表 12)

表 12 エイズに関する相談・検査及び衛生教育の年次推移

(単位:件)

		平成21年度 (2009)	22年度 ¹⁾ ('10)	23年度 ('11)	24年度 ('12)	25年度 ('13)
相談件数	電話相談	61,075	55,974	50,786	47,645	47,429
	来所相談	96,022	88,433	85,925	77,133	77,896
HIV抗体検査のための採血件数	スクリーニング検査	111,234	105,783	107,069	101,421	112,755
	確認検査 ²⁾	949	590	680	633	895
	陽性件数	280	302	279	269	291
	陽性であった割合(%) ³⁾	0.25	0.29	0.26	0.27	0.26
衛生教育開催回数(回)		1,919	1,939	2,106	1,910	2,078

注: 1) 平成22年度は、東日本大震災の影響により、宮城県のうち仙台市以外の保健所が含まれていない。

2) 「確認検査」とは、スクリーニング検査で HIV 抗体反応が陽性・疑陽性であった者に対して行う検査である。

3) 陽性であった割合 = (確認検査の陽性件数 / スクリーニング検査件数) × 100

7 予防接種

平成25年度に市区町村が実施した定期の予防接種の接種者数は、「インフルエンザ」が16,205,813人となっている(表13)。

表13 定期の予防接種の接種者数の年次推移

(単位:人)

			平成21年度 (2009)	22年度 ¹⁾ ('10)	23年度 ('11)	24年度 ('12)	25年度 ('13)	
沈降精製百日せき ジフテリア破傷風 混合ワクチン使用 (DPT)	第1期	初回接種	第1回	1 108 364	1 101 885	1 102 528	724 697	37 632
			第2回	1 106 420	1 088 952	1 091 512	818 257	61 426
			第3回	1 101 601	1 076 913	1 084 417	909 253	98 296
		追加接種	1 071 111	1 114 639	1 081 751	1 160 287	949 855	
沈降ジフテリア破傷風 混合トキソイド使用(DT)	第1期	初回接種	第1回	456	365	477	273	47
			第2回	435	379	397	299	64
		追加接種	469	1237	391	402	81	
	第2期	890 542	928 201	940 878	889 382	801 335		
急性灰白髄炎 ²⁾ (ポリオ)	第1回	1 040 278	1 035 074	856 285	329 042	120 736		
	第2回	979 090	1 040 575	883 344	436 172	253 806		
	第3回	・	・	・	・	346 019		
	追加接種	・	・	・	・	719 147		
沈降精製百日せき ジフテリア破傷風 不活化ポリオ混合ワクチン ³⁾ (DPT-IPV)	初回接種	第1回	・	・	・	・	1 039 952	
		第2回	・	・	・	・	1 028 810	
		第3回	・	・	・	・	1 001 889	
	追加接種	・	・	・	・	122 582		
日本脳炎	第1期	初回接種	第1回	656 048	1 839 869	1 819 494	1 513 962	1 218 153
			第2回	585 010	1 735 636	1 812 909	1 465 116	1 197 305
		追加接種	167 511	516 065	1 578 960	1 630 477	1 368 587	
	第2期	118 202	276 611	569 190	511 727	508 364		
ヒブワクチン	第1回	・	・	・	・	1 185 464		
	第2回	・	・	・	・	1 068 326		
	第3回	・	・	・	・	1 096 108		
	第4回	・	・	・	・	1 117 300		
小児用肺炎球菌ワクチン	第1回	・	・	・	・	1 204 325		
	第2回	・	・	・	・	1 090 029		
	第3回	・	・	・	・	1 077 653		
	第4回	・	・	・	・	944 341		
子宮頸がん予防ワクチン	第1回	・	・	・	・	98 656		
	第2回	・	・	・	・	66 568		
	第3回	・	・	・	・	87 233		
麻しん・風しん ⁴⁾	第1期	1 030 213	1 023 033	1 022 124	1 039 664	998 388		
	第2期	1 043 755	1 008 886	997 289	1 023 299	1 022 334		
	第3期	1 019 723	1 018 812	1 052 491	1 041 767	・		
	第4期	931 624	930 981	982 376	932 217	・		
インフルエンザ ⁵⁾	総数	14 365 384	15 644 780	15 480 531	15 617 236	16 205 813		
	60歳以上65歳未満	33 850	48 085	45 848	46 714	48 281		
	65歳以上	14 331 534	15 596 695	15 394 138	15 463 361	15 754 405		
BCG ⁶⁾	総数	1 014 770	990 964	986 844	969 941	877 419		
	5月未満	・	・	・	・	134 151		
	5月以上1歳未満	・	・	・	・	687 903		

注: 1)平成22年度は、東日本大震災の影響により、岩手県の一部の市町村(釜石市、大槌町、宮古市、陸前高田市)、宮城県のうち仙台市以外の市町村、福島県の一部の市町村(南相馬市、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、飯館村、会津若松市)が含まれていない。

2)「急性灰白髄炎(ポリオ)」は、平成24年9月1日より定期接種に使用するワクチンが生ワクチン(OPV)から不活化ワクチン(IPV)に変わり、接種回数に変更された。

3)ジフテリア、百日せき、急性灰白髄炎及び破傷風について同時に行う第1期の予防接種は、沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチンを使用する。当ワクチンは、平成24年11月1日より定期接種での使用が開始された。

4)「麻しん・風しん」の第3期・第4期は、平成20年より麻しんに関する特定感染症予防指針に基づき5年間の時限措置として定期予防接種において実施したものであるため、平成24年度で終了した。また、「麻しん・風しん」は、「麻しん・風しん(混合)」、「麻しん(単抗原)のみ」、「風しん(単抗原)のみ」、「麻しん(単抗原)と風しん(単抗原)」を合わせたものである。

5)年齢階級別の計数が不詳の市区町村があるため、総数と年齢階級別の計が一致しない場合がある。

6)「BCG」は、平成24年度までは生後6月に至るまでの間に行われ、特別の事情等によりやむを得ない場合は1歳に至るまでの間に行われていたが、平成25年度より定期接種の対象者が「原則6月未満」から「生後1歳に至るまでの間にある者」に拡大した。

8 職員の配置状況

(1) 常勤職員の配置状況

平成25年度末現在の保健所及び市区町村の地域保健事業に関わる常勤職員の配置状況をみると、「保健師」25,087人が最も多く、次いで「管理栄養士」3,066人、「薬剤師」3,002人、「獣医師」2,534人となっている。

それぞれの分野の相談員、監視員等（＜再掲＞）をみると、「医療監視員」8,305人が最も多く、次いで「食品衛生監視員」5,381人、「環境衛生監視員」4,591人となっている。（表14）

表14 職種別にみた常勤職員数の年次推移

(単位:人)

各年度末現在

	平成23年度	24年度	25年度	都道府県が 設置する 保健所	政令市・ ¹⁾ 特別区	政令市・ 特別区 以外の 市町村
	(2011)	('12)	('13)			
合 計	55 042	54 689	54 614	13 995	19 348	21 271
医 師	1 018	992	981	420	442	119
歯科医師	126	157	154	48	57	49
獣医師	2 497	2 511	2 534	1 376	1 158	-
薬剤師	3 064	3 017	3 002	1 715	1 277	10
理学療法士	182	172	180	23	65	92
作業療法士	118	119	127	28	47	52
歯科衛生士	711	715	714	105	312	297
診療放射線技師	581	549	552	308	229	15
診療エックス線技師	35	38	22	16	5	1
臨床検査技師	780	798	770	507	255	8
衛生検査技師	83	88	76	21	53	2
管理栄養士	2 933	3 009	3 066	648	671	1 747
栄養士	728	729	619	49	102	468
保健師	24 984	24 668	25 087	3 603	6 564	14 920
助産師	167	135	124	17	44	63
看護師	1 233	1 103	847	54	186	607
准看護師	189	210	148	2	16	130
その他	15 613	15 679	15 611	5 055	7 865	2 691
＜ 再 掲 ＞ ²⁾						
精神保健福祉士	1 059	997	1 046	455	345	246
精神保健福祉相談員	1 394	1 261	1 371	801	551	19
栄養指導員	1 171	1 125	1 093	595	497	1
食品衛生監視員	5 426	5 385	5 381	2 791	2 590	-
環境衛生監視員	4 632	4 726	4 591	2 697	1 894	-
医療監視員	8 165	8 020	8 305	5 922	2 383	-

注：1)「政令市・特別区」には、設置する保健所を含む。

2)「精神保健福祉士～医療監視員」は、「医師～その他」の再掲である。

(2) 常勤保健師の配置状況

平成25年度末現在の保健所及び市区町村における常勤保健師の配置状況を人口10万対で見ると、全国では19.5で、都道府県別にみると、島根県が39.1と最も多くなっている(表15、図2)。

表15 都道府県別にみた常勤保健師数

平成25(2013)年度末現在

	常勤保健師数(人)	常勤保健師数 ¹⁾ (人口10万対)		
		総数	政令市・ ²⁾ 特別区	政令市・特別区以外
全 国	25 087	19.5	11.8	25.4
北 海 道	1 440	26.4	9.6	42.5
青 森	366	26.8	7.7	32.1
岩 手	393	30.0	13.5	34.8
宮 城	590	25.3	13.0	35.5
秋 田	313	29.2	11.2	37.0
山 形	307	26.7	・	26.7
福 島	550	27.8	13.0	35.3
茨 城	546	18.2	・	18.2
栃 木	399	19.8	12.7	22.3
群 馬	453	22.4	16.8	25.5
埼 玉	991	13.6	11.6	14.2
千 葉	988	15.8	10.8	18.1
東 京	1 582	12.0	10.6	16.4
神 奈 川	1 072	11.8	10.3	15.9
新 潟	635	27.0	15.7	32.8
富 山	273	25.0	18.8	28.9
石 川	268	23.0	12.2	29.9
福 井	193	23.9	・	23.9
山 梨	284	33.0	・	33.0
長 野	691	32.0	17.6	35.1
岐 阜	481	22.9	15.4	24.8
静 岡	749	19.7	15.1	22.8
愛 知	1 112	14.9	11.0	18.2
三 重	386	20.7	8.3	23.1
滋 賀	380	26.7	16.1	30.1
京 都	582	22.5	15.3	31.3
大 阪	1 213	13.7	11.1	16.6
兵 庫	863	15.3	10.6	20.7
奈 良	346	24.7	12.9	28.8
和 歌 山	329	32.5	12.7	44.4
鳥 取	169	28.8	・	28.8
島 根	278	39.1	・	39.1
岡 山	523	26.9	16.3	43.4
広 島	527	18.3	13.1	28.4
山 口	345	23.9	19.1	25.1
徳 島	235	30.0	・	30.0
香 川	224	22.2	14.2	28.1
愛 媛	357	24.9	9.5	33.5
高 知	276	36.6	12.1	56.6
福 岡	843	16.5	12.0	22.2
佐 賀	239	28.0	・	28.0
長 崎	327	23.0	11.4	34.2
熊 本	499	27.3	13.6	36.6
大 分	341	28.5	13.6	38.4
宮 崎	298	26.1	12.8	33.4
鹿 児 島	462	27.1	11.3	35.9
沖 縄	369	25.5	13.0	22.6

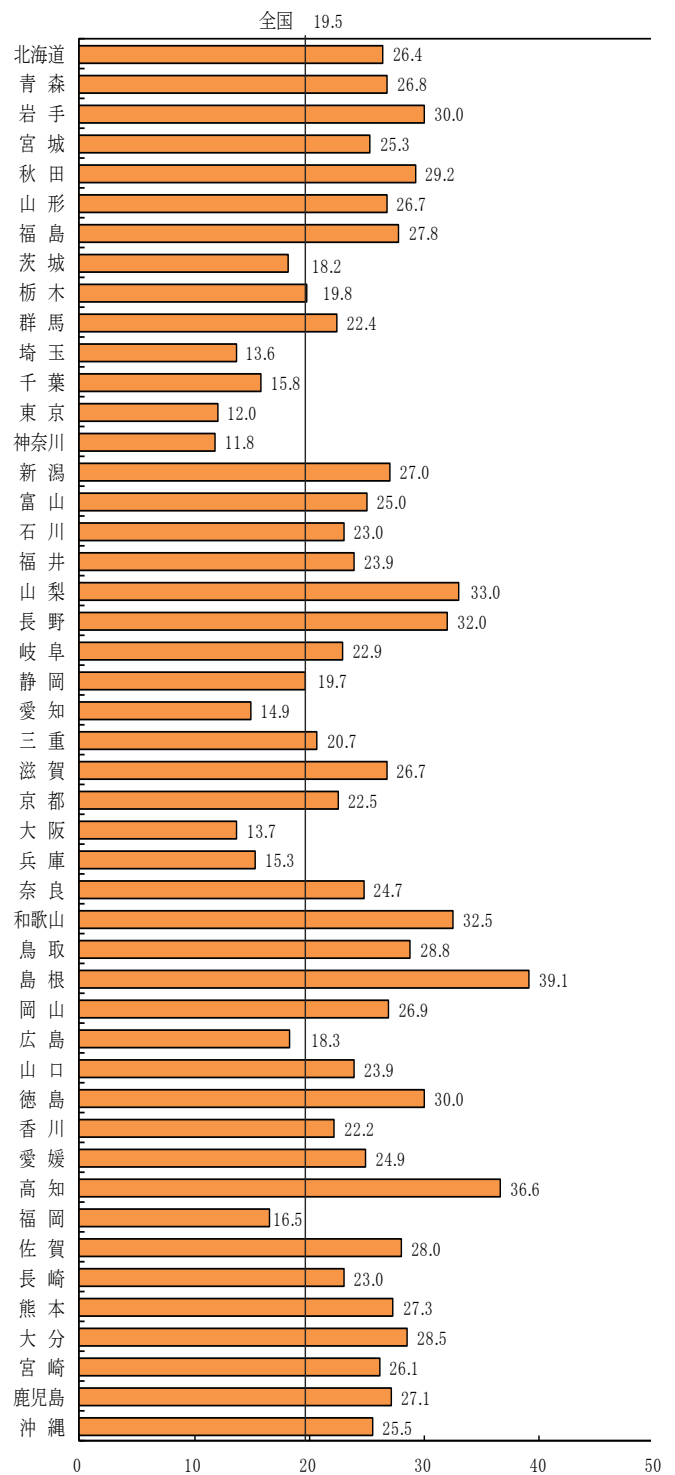
注：1)「常勤保健師数(人口10万対)」は、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数(平成26年1月1日現在)」により算出した。

2)「政令市・特別区」には、設置する保健所を含む。

図2 都道府県別にみた常勤保健師数

(人口10万対)

平成25(2013)年度末現在



注：人口10万対の値については、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数(平成26年1月1日現在)」により算出した。